2013年1月期
決算説明会

2013年 3月 8日

株式会社 SUMCO

見通しに関する注意事項

本資料は一般の株主及び投資家に対する情報提供を目的に作成されたものであり、いかなる法域においても、当社が発行する証券の勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報は、本日現在当社が利用可能な情報及び一定の前提又は仮定に基づくものであり、実際の業績等は、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報と大きく異なる可能性があります。



目次

- 市場環境、事業再生計画、配当
- SUMCOビジョン
- 2012年度 期末決算概要（連結）
  1. 2012年度 業績
  2. 営業利益増減分析
  3. バランス・シート
  4. キャッシュ・フロー
- 2013年度 通期業績予想（連結）
  1. 2013年度 通期業績見通し
  2. 営業利益増減分析
  3. キャッシュ・フロー見通し
- 事業再生計画
- 参考資料



市場環境、事業再生計画、配当
SUMCOビジョン

取締役社長　橋本 眞幸

市場環境

■ 2012年度の総括

- ✔ 不透明なマクロ経済の影響を受け、ウェーハ総面積は伸び悩む
- ✔ しかしながら、300mmウェーハは、小口径からのシフトとスマートフォン・タブレットの伸長により成長
- ✔ 4Qは半導体の生産調整を受け、シリコンウェーハは在庫調整局面

■ 2013年度の見通し

- ✔ 面積成長は伸び悩む
  - 小径ウェーハは300mmウェーハへのシフトにより減少
  - スマートフォン・タブレット等の通信機器の成長により、300mmEWの需要は増加
  - しかしながら、微細化の進展により、PWを含めた300mmウェーハ全体は微増と予測
- ✔ 需要の回復は2Q以降
  - 1Qは数量調整の最終局面
    （半導体の生産調整継続により、当初想定よりも厳しい）

事業再生計画と配当

■ 事業再生計画は概ね完了

- ✔ エピ製品の需要増加により、長崎300mmラインの完全閉鎖は延期
- ✔ 生野200mm工場は予定通り2013年7月末に閉鎖
- ✔ 伊万里150mmラインは予定通り2013年7月末に閉鎖
- ✔ 要員施策は1,300名を目処に計画通り進捗中

■ 配当

- ✔ 2012年度の普通株式期末配当は2円/株（4期ぶり復配）
- ✔ 2013年度は未定

（金額単位：億円）	第9期 08/1期	第10期 09/1期	第11期 10/1期	第12期 11/1期	第13期 12/1期	第14期 13/1期
売上高	4,749	3,919	2,182	2,769	2,471	2,066
経常利益	1,330	393	▲1,147	▲261	▲56	94
当期純利益	748	188	▲1,004	▲655	▲843	34
1株当たり配当（円/株）	55	40	0	0	0	2
配当総額	140	103	0	0	0	5
連結配当性向（%）	18.7%	53.8%	―	―	―	22.4%

（優先配当を除く）

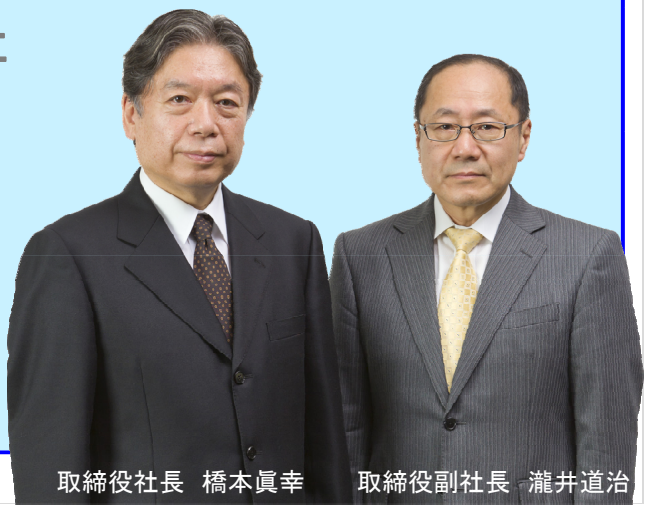
SUMCOビジョン

1. 技術で世界一の会社

2. 景気下降局面でも赤字にならない会社

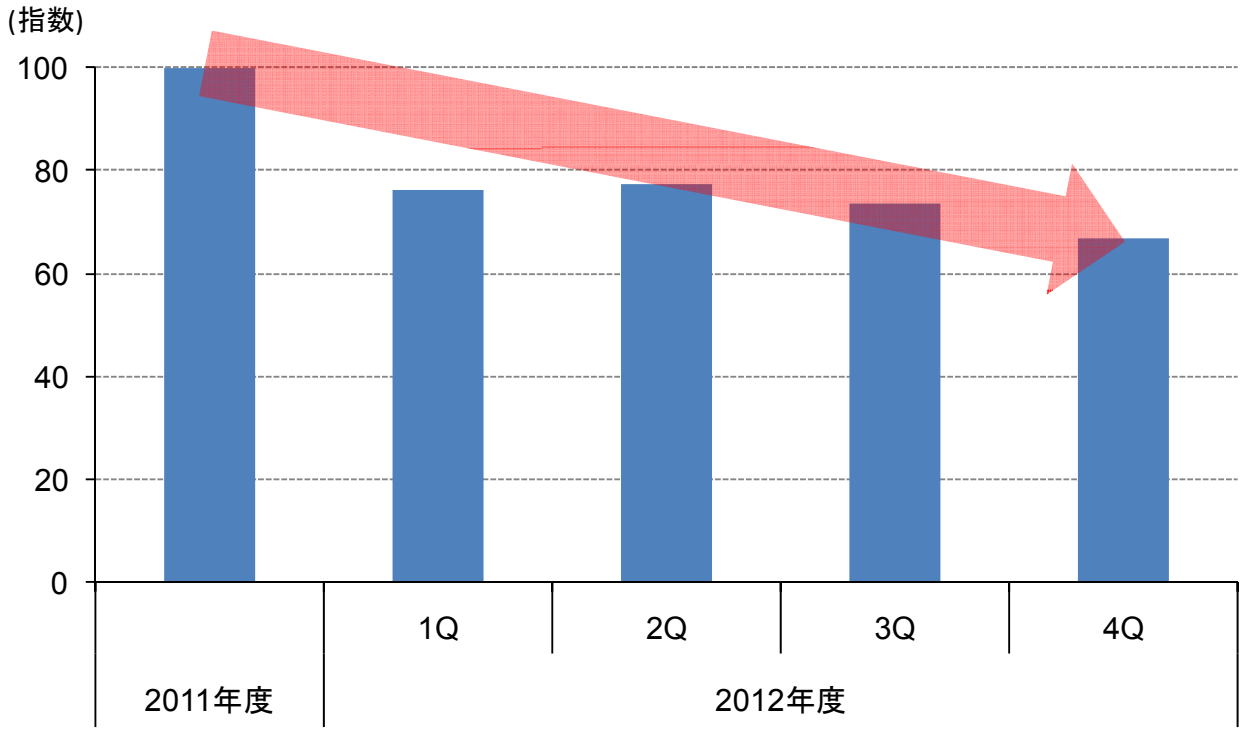
3. 社員が生き生きとした
利益マインドの高い会社

4. 海外市場に強い会社



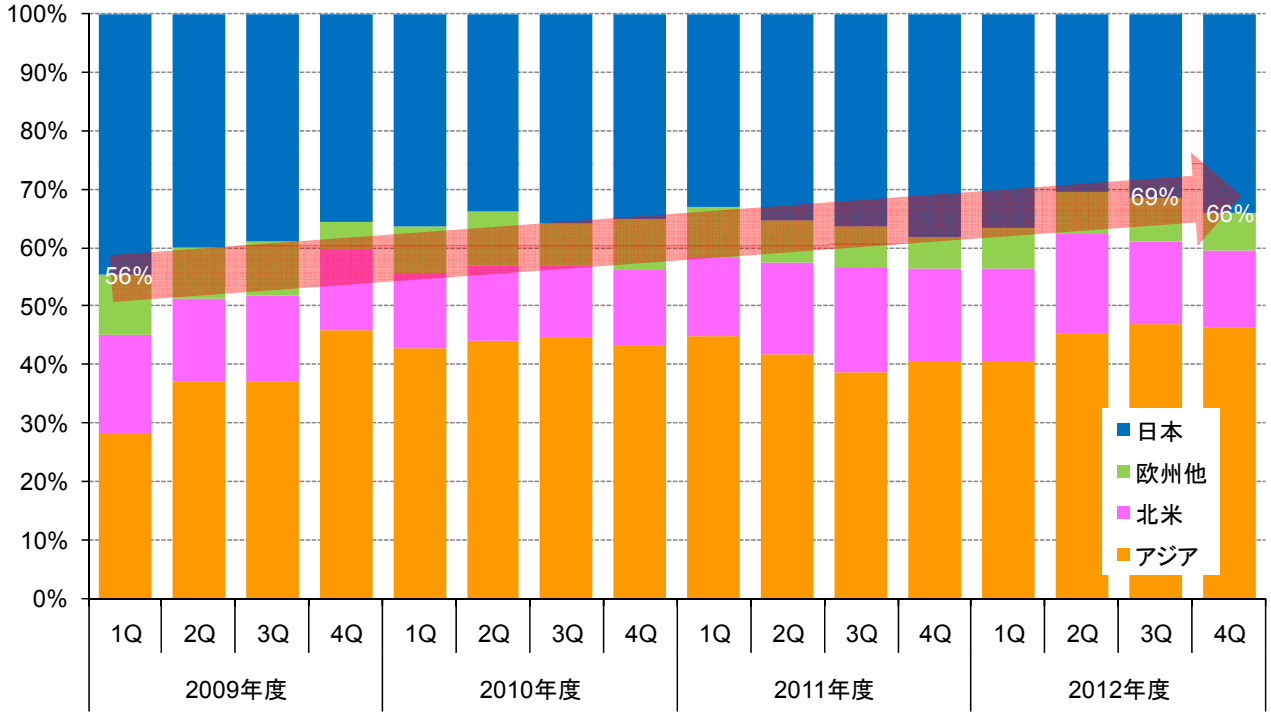
景気下降局面でも赤字にならない会社

■ 損益分岐点売上高（指数）



海外市場に強い会社

■ SUMCO海外売上比率



2012年度 期末決算概要（連結）
2013年度 業績予想（連結）
事業再生計画

取締役副社長　瀧井 道治

2012年度 期末決算概要（連結）

1-1. 2012年度 業績（連結）

■ 売上高 2,066億円、営業利益 132億円、当期純利益 34億円

（金額単位：億円）		2011年度	2012年度 1Q	2Q	3Q	4Q	計	増減
売上高		2,471	527	559	516	464	2,066	▲405
営業利益		9	29	39	28	36	132	+123
営業外	減価償却費	▲33	▲1	▲1	▲1	▲1	▲4	+29
	その他	▲32	▲10	▲4	▲3	▲17	▲34	▲2
経常利益		▲56	18	34	24	18	94	+150
特別損益	注1	▲499	4	1	▲63	3	▲55	+444
税金費用等		▲288	▲1	▲7	▲9	12	▲5	+283
純利益		▲843	21	28	▲48	33	34	+877
設備投資額（検収ベース）		220	30	35	35	22	122	▲98
減価償却費		519	78	78	83	84	323	▲196
EBITDA	注2	523	110	121	114	122	467	▲56
為替レート（円/US$）		79.9	80.0	79.8	78.1	83.0	80.1	+0.2

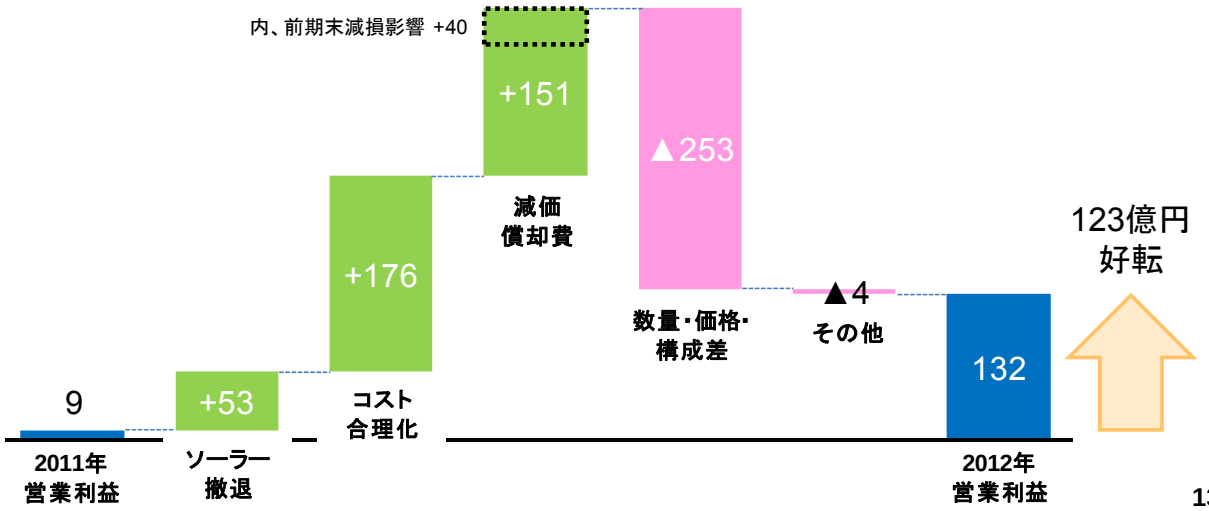
（注1） 事業構造改善費用、ｿｰﾗｰ用ｼﾘｺﾝｳｪｰﾊ事業に係る受取補償金 等
（注2） EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額

2-1. 営業利益増減分析
（2011年度実績→2012年度実績）

■ 2012年は対前年で減収も増益を達成

（金額単位：億円）	2011年度	2012年度	増減
売上高	2,471	2,066	▲405
営業利益	9	132	+123

【営業利益増減分析】

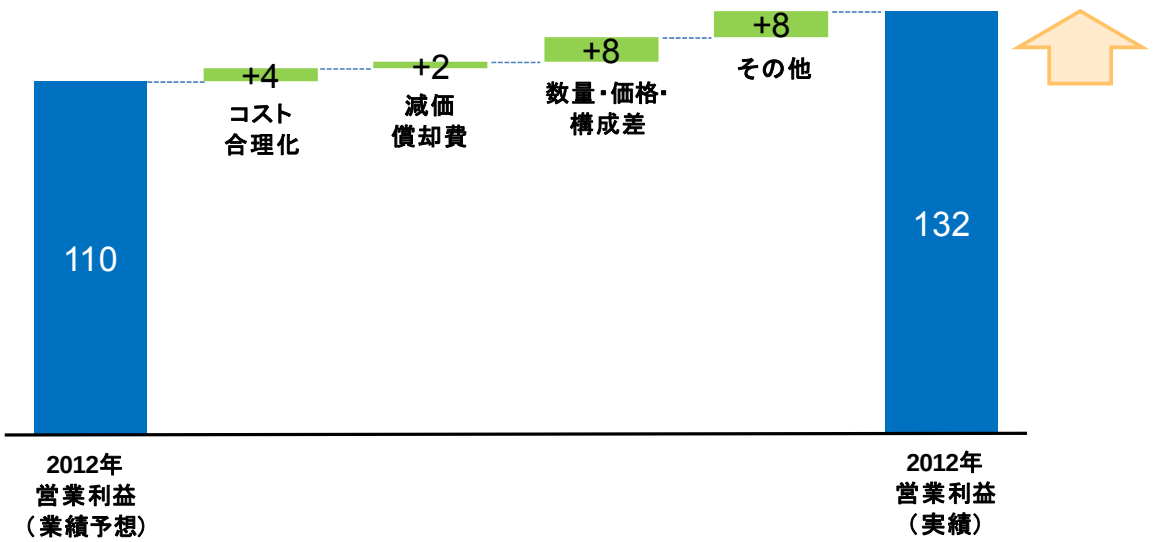


2-2. 営業利益増減分析
（2012年度業績予想→2012年度実績）

■ 2012年は業績予想を上回る営業利益を計上

（金額単位：億円）	2012年度 業績予想	2012年度 実績	増減
売上高	2,050	2,066	+16
営業利益	110	132	+22

【営業利益増減分析】

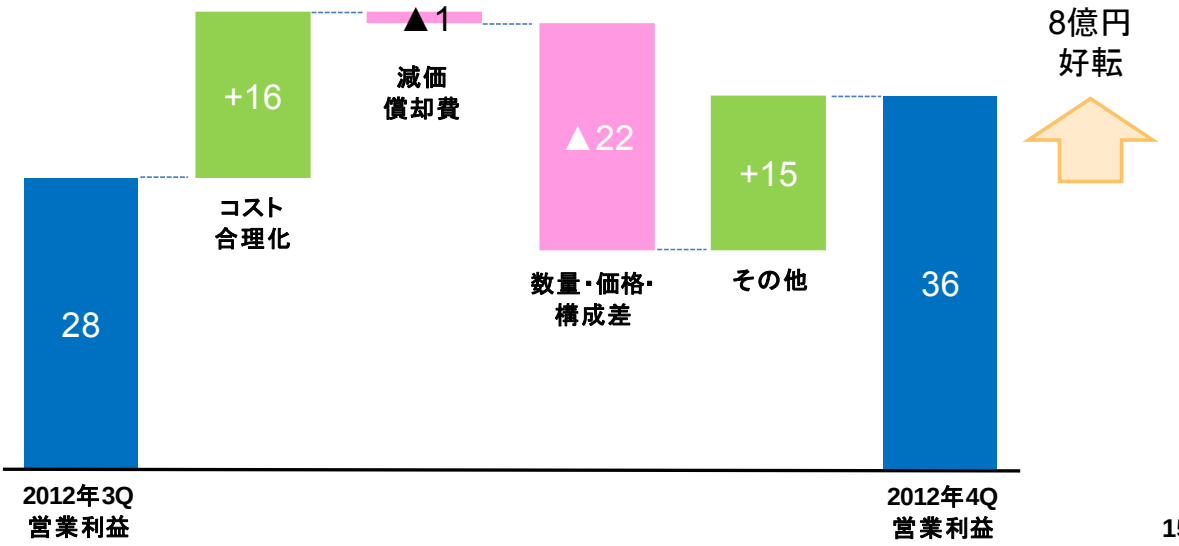


2-3. 営業利益増減分析
（2012年3Q実績→2012年4Q実績）

■ 2012年第4四半期は対前四半期で減収増益

（金額単位：億円）	2012年度 3Q実績	2012年度 4Q実績	増減
売上高	516	464	▲52
営業利益	28	36	+8

【営業利益増減分析】



3. バランス・シート（連結）

■ 対前期末、総資産 +569億円、負債 +34億円

（金額単位：億円）		2012年 1月末	2013年 1月末	増減
	現預金等	254	721	+467
	棚卸資産	771	1,130	+359
	有形・無形固定資産	2,124	1,972	▲152
	繰延税金資産	51	60	+9
	その他	1,164	1,050	▲114
総資産		4,364	4,933	+569
	有利子負債	2,350	2,399	+49
	その他	746	731	▲15
負債		3,096	3,130	+34
	資本金	1,141	1,366	+225
	資本剰余金	892	156	▲736
	利益剰余金	▲826	168	+994
	その他	60	113	+53
純資産		1,267	1,803	+536
自己資本比率		25.1%	32.2%	+7.1%
1株当たり純資産額（円）		424.5	436.9	+12.4
D/E レシオ（グロス）		2.1	1.5	▲0.6
D/E レシオ（ネット）		1.9	1.1	▲0.8

4. キャッシュ・フロー（連結）

■営業CF：+163億円、投資CF：▲152億円、
フリー・キャッシュ・フロー：+11億円

（金額単位：億円）	2012年度 実績
税引前純利益	39
減価償却費	323
小計	362
棚卸資産増減	▲305
その他	106
営業キャッシュフロー	163
設備投資（検収ベース）	▲122
設備債務増減他	▲30
投資キャッシュフロー	▲152
フリーキャッシュフロー	11
財務キャッシュフロー	475
現預金残高	721
有利子負債残高	2,399

2013年度 業績予想（連結）

1. 2013年度 業績予想（連結）

■ 2013年度は2012年度の約2倍の営業利益・経常利益を見込む

（金額単位：億円）	2012年度 実績 上期	2012年度 実績 下期	2012年度 実績 計	2013年度 業績予想 上期	2013年度 業績予想 下期	2013年度 業績予想 計	増減（対前年）
売上高	1,086	980	2,066	1,000	1,100	2,100	+34
営業利益	68	64	132	100	160	260	+128
営業外損益	▲16	▲22	▲38	▲50	▲30	▲80	▲42
経常利益	52	42	94	50	130	180	+86
特別損益 注1	5	▲60	▲55	▲30	-	▲30	+25
税金費用等	▲8	3	▲5	▲10	▲20	▲30	▲25
純利益	49	▲15	34	10	110	120	+86
設備投資額 注2	65	57	122	40	60	100	▲22
減価償却費	156	167	323	115	120	235	▲88
EBITDA 注3	231	236	467	215	275	490	+23
為替レート（円/US$）	79.9	80.4	80.1	90.0	90.0	90.0	+9.9

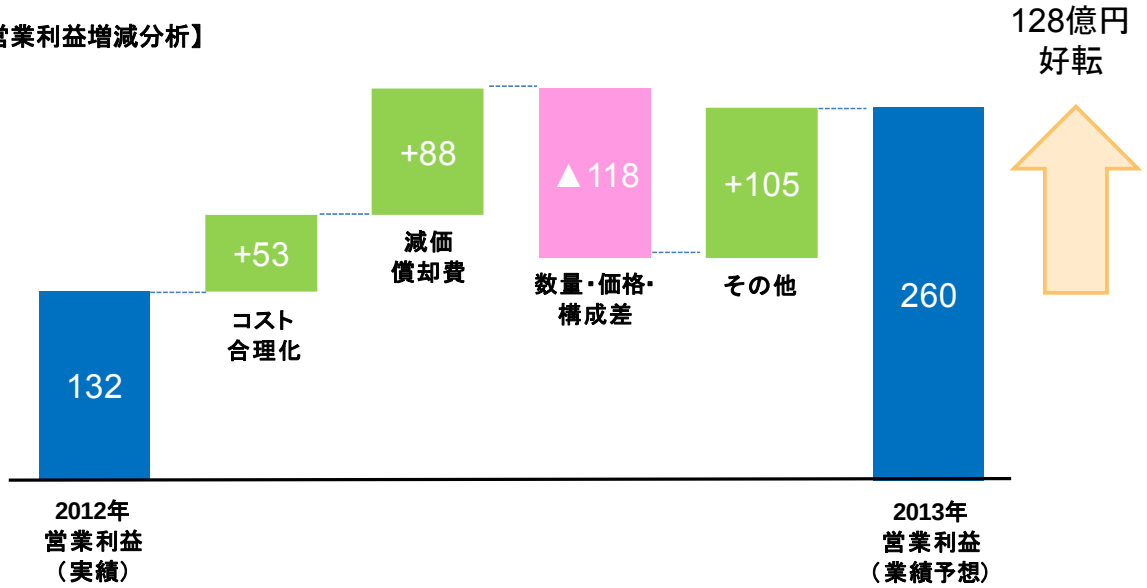
（注1） 事業構造改善費用、ｿｰﾗｰ用ｼﾘｺﾝｳｪｰﾊ事業に係る受取補償金 等
（注2） 設備投資額は検収ベース
（注3） EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額

2. 営業利益増減分析（2012年度実績→2013年度業績予想）

■ 2013年度は対前年増収増益

（金額単位：億円）	2012年度 実績	2013年度 業績予想	増減
売上高	2,066	2,100	+34
営業利益	132	260	+128

【営業利益増減分析】



3. 2013年度 キャッシュ・フロー見通し

■ 2013年度は営業CF：+100億円、投資CF：▲80億円、
フリー・キャッシュ・フロー：+20億円を見込む

（金額単位：億円）		2012年度 実績	2013年度 予想
	税引前純利益	39	150
	減価償却費	323	235
小計		362	385
棚卸資産増減		▲305	▲240
その他		106	▲45
営業キャッシュフロー		163	100
設備投資（検収ベース）		▲122	▲100
設備債務増減他		▲30	20
投資キャッシュフロー		▲152	▲80
フリーキャッシュフロー		11	20

事業再生計画

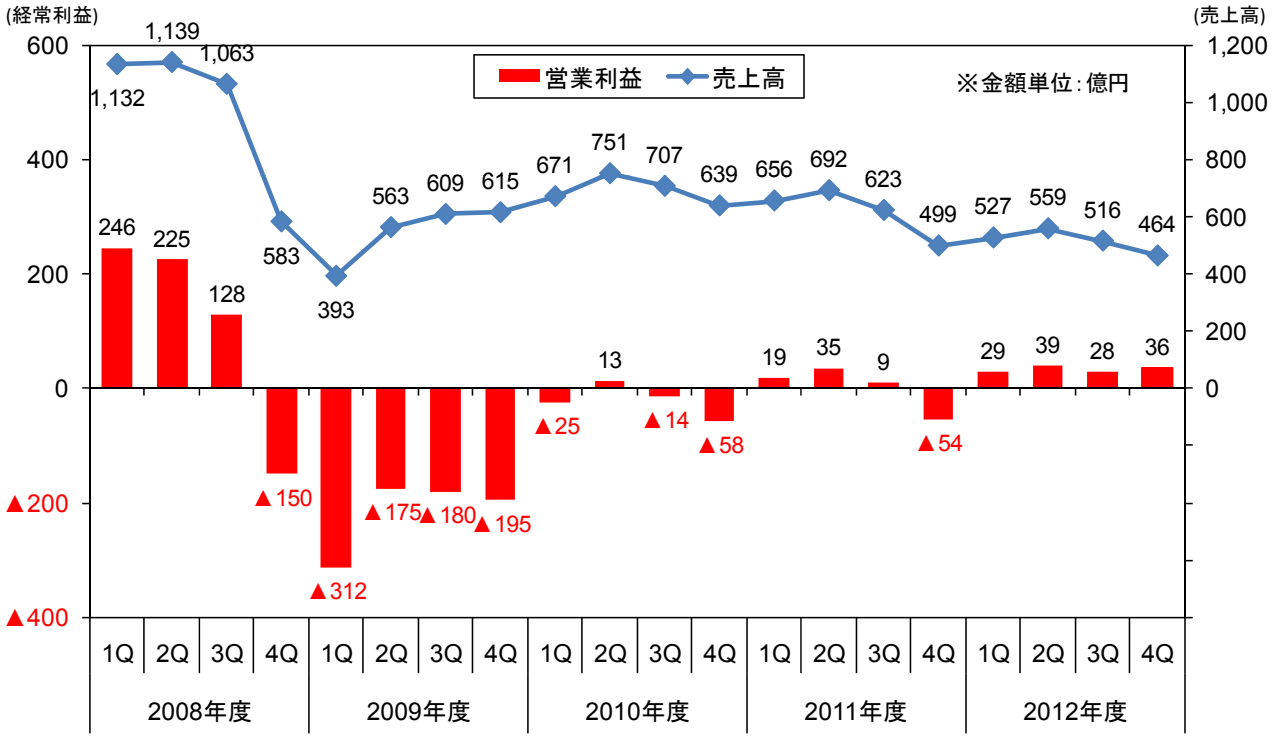
事業再生計画の進捗状況

	事業再生計画	進捗状況(2013/1末時点)
ソーラー	事業撤退	・2012年1月末付で撤退
300mm	長崎ラインの閉鎖 <2012年度中>	・エピ製品の需要増加により、長崎300mmラインの完全閉鎖は延期
200mm	生野工場の閉鎖 <2013年度中>	・2013年7月末に閉鎖予定
150mm以下	伊万里ラインの閉鎖 <2013年度中>	・2013年7月末に閉鎖予定
要員施策	希望退職: 675名 自然減: 70名 出向他: 555名 計: 1,300名	希望退職(12年度実績): 691名 希望退職(13年度見込): 200名程度 小計 890名程度 自然減: 70名程度 出向他: 340名程度 計(目標): 1,300名
優先株式発行	財務体質安定化のための資本増強	・450億円の払い込み完了 <2012年5月11日>

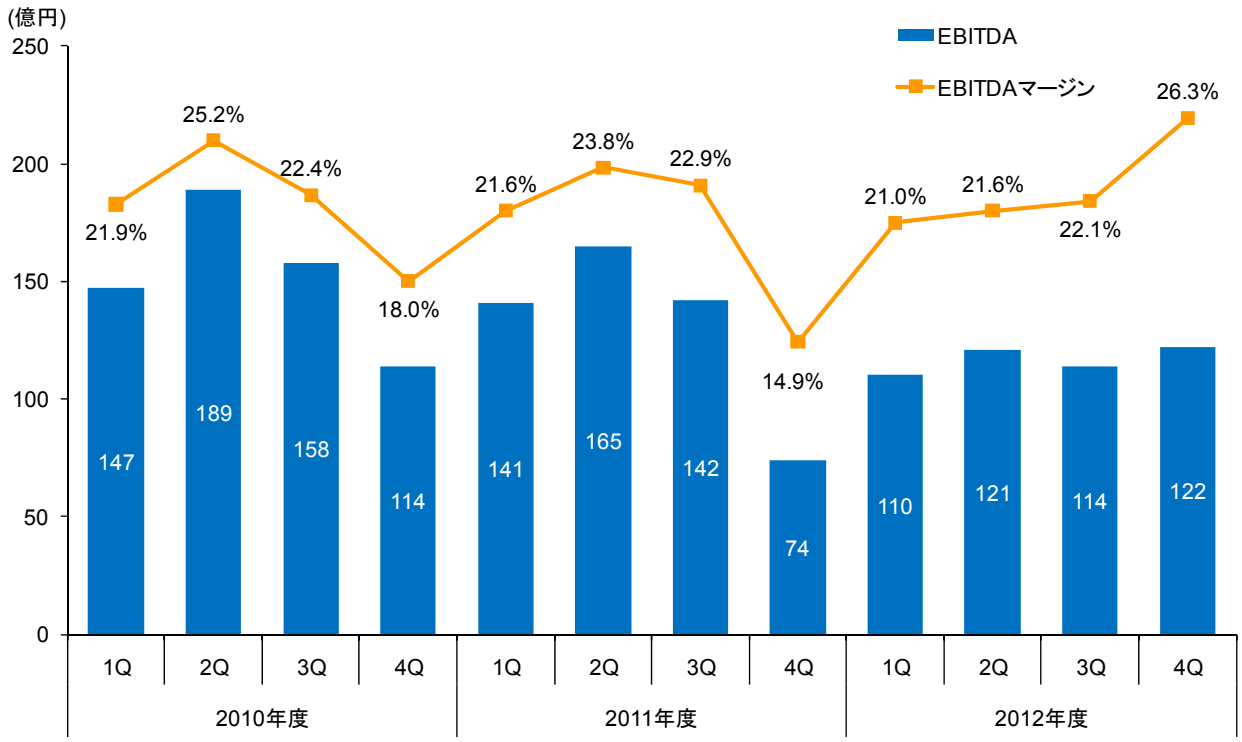
参考資料

参考資料：四半期業績推移（連結）

■ 4Qは売上高減少も黒字を確保



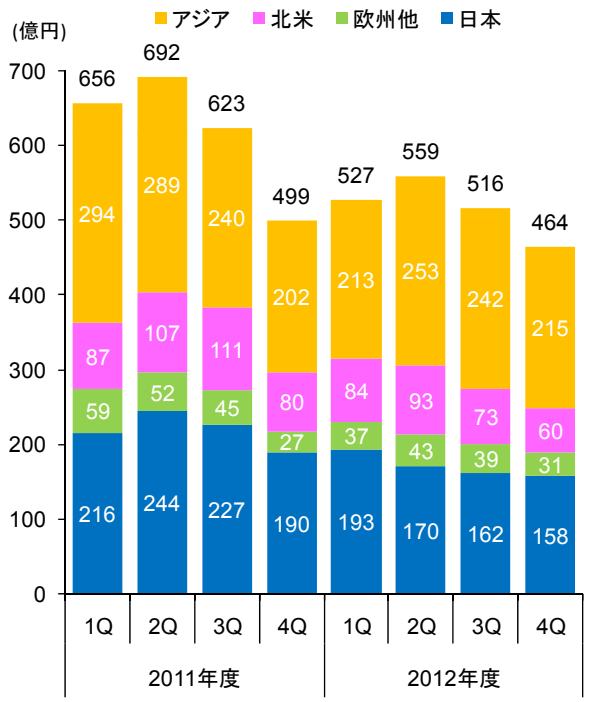
参考資料. EBITDA



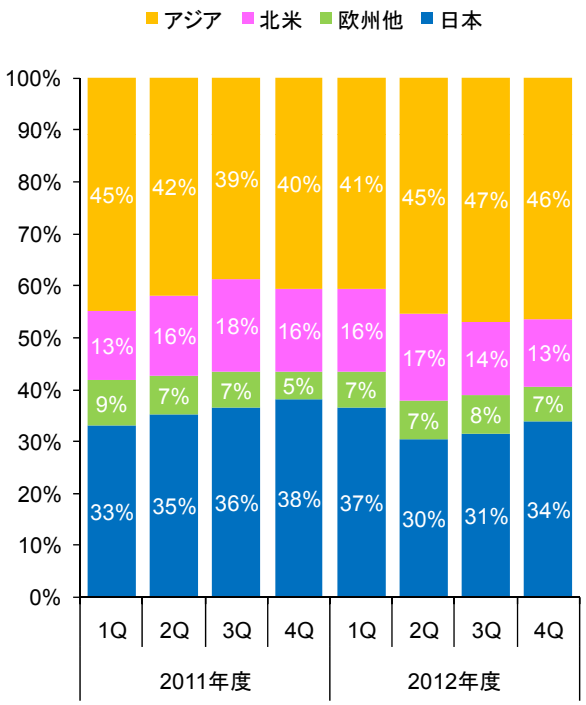
（注）EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額

参考資料：売上構成

地域別売上高

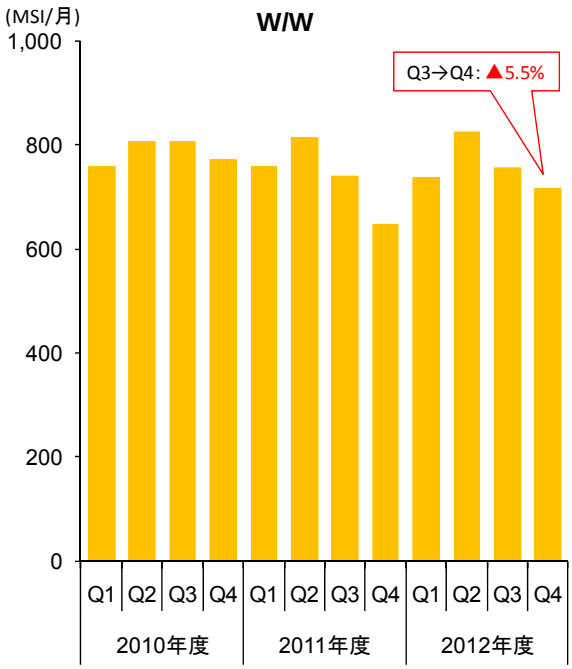


地域別売上比率

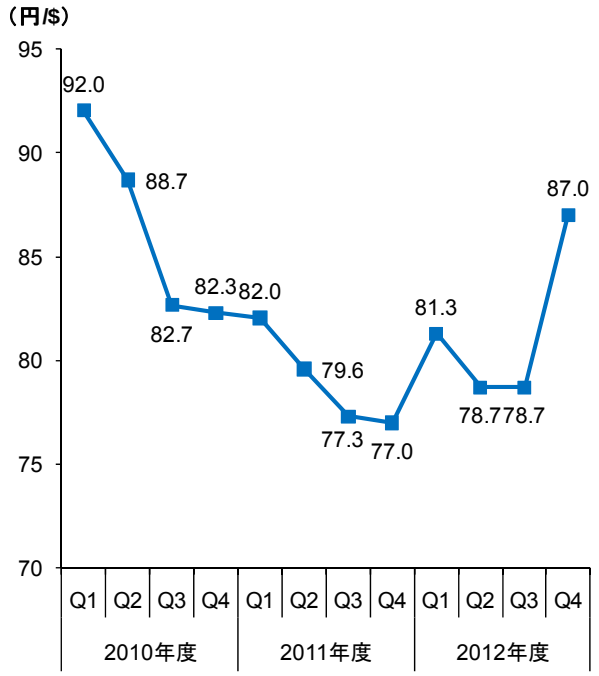


参考資料：当社を取り巻く環境

半導体用シリコンウェーハ 世界出荷面積推移



為替レートの推移 （ロイターTTM）





Developing Technology to Create the Future